



2026年度

福山市 駅家 町 地内

紺屋奥池廃止工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	第1回変更
	工事延長 L=28.0m 角フリューム布設 L=8.2m 止水壁 N=1 旧底樋閉塞工 一式 下流接続柵 N=1 仮設工 一式	

## 特記仕様書

### 第1章 総則

#### 第1節 適用

- ・本特記仕様書は、紺屋奥池廃止工事に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

#### 第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

#### 第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

#### 第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

#### 第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

#### 第6節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

### 第2章 材料

#### 第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

### 第3章 施工条件

#### 第1節 検査期間

- ・本工事は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

#### 第2節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
- ・内容：工事用道路（設置・撤去）、水替工

### 第3節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

#### 1 建設廃棄物処理計画書

- ・ 廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・ 廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあつては、それを示す書類を含む）
- ・ 運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・ 各処分場の現地確認写真
- ・ 建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

#### 2 再生資源利用計画書

#### 3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

#### 1 再生資源利用実施書

#### 2 再生資源利用促進実施書

#### 3 建設廃棄物処理実施書

- ・ マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し  
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・ 収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

### 第4節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・ 当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

・ 搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・ 実施伝票は原本を提出すること。

## 第4章 その他

### 第1節 その他項目

・ 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 70 福山市 00-08.05.01(0)  9 公共(011015～)	
	当世代 15 その他土木工事(2) 01 千円未満切捨 00 補正なし 05 中山間地域 01 金銭的保証(0.04%) 00 補正なし 00 一般軽油使用 00 補正なし 00 補正なし	前世代

# 本工事費

# 内訳表

本工事費	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	排水路工事					レベル1
	土工	1	式			レベル2
	掘削工	1	式			レベル3
	土砂掘削	1	式			レベル4
	掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	120	m3			00 単第 0 -0001号表
	盛土工	1	式			レベル3
	発生土盛土	1	式			レベル4
	路体(築堤)盛土・埋戻 施工幅員2.5m以上4.0m未満	110	m3			00 単第 0 -0002号表

# 本工事費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
整形仕上げ工									レベル3	
	1			式						
法面整形（掘削部）									レベル4	
	1			式						
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土									00	
	26			m2					単第 0 -0003号表	
法面整形（盛土部）									レベル4	
	1			式						
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土									00	
	36			m2					単第 0 -0004号表	
法面工									レベル2	
	1			式						
植生工									レベル3	
	1			式						
芝付工 全面張 人工芝（幅 100cm程度）									00	
	61			m2					単第 0 -0005号表	
水路工									レベル2	
	1			式						

# 本工事費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
作業土工						レベル3
床掘	1		式			レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	1		式			00
埋戻	4		m3			単第 0 -0006号表 レベル4
機械併用埋戻(小規模土工)	1		式			00
角フリューム	3		m3			単第 0 -0007号表 レベル3
角フリューム落差工	1		式			レベル4
角フリューム布設	1		式			00
止水壁	8.2		m			単第 0 -0010号表 レベル3
	1		式			

# 本工事費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
止水壁	1		式			レベル4
止水壁	1		箇所			00
フトン籠	1		式			単第 0 -0017号表 レベル3
フトン籠	1		式			レベル4
ふとんかご 設置 階段式 高さ50cm×幅120cm	2		m			00
旧底樋閉塞工	1		式			単第 0 -0020号表 レベル3
旧底樋閉塞工	1		式			レベル4
旧底樋閉塞工	1		式			00
集水枥	1		式			単第 0 -0021号表 レベル3
	1		式			

# 本工事費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
下流接続柵						レベル4
	1		式			
下流接続柵						00
	1		箇所			単第 0 -0025号表
仮設工						レベル2
	1		式			
工事用道路						レベル3
	1		式			
工事用道路設置撤去						レベル4
	1		式			
工事用道路設置						00
	1		式			単第 0 -0027号表
工事用道路撤去						00
	1		式			単第 0 -0031号表
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる						
受入費 砂質土等						00
	1		式			単第 0 -0034号表

# 本工事費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
水替工		1	式			レベル3
水替工		1	式			レベル4
水替工		1	式			00 単第 0 -0035号表
直接工事費						
共通仮設費率 分額						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
工事原価						

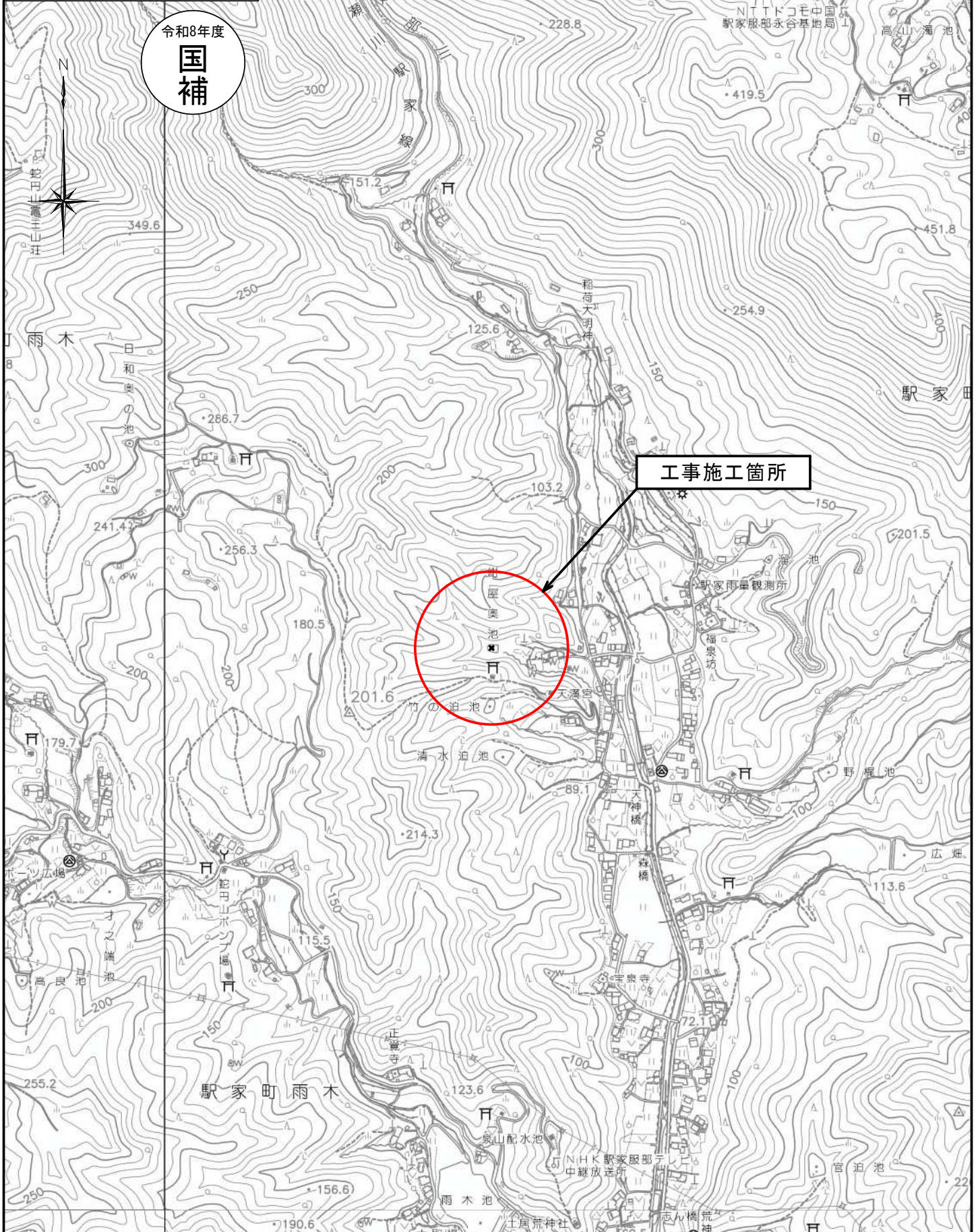
# 本工事費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
** 工事価格計 **						
** 消費税相当額計 **						
** 請負工事費計 **						

図面番号	1 / 8	縮尺	S=1:10000
工事名	紺屋奥池廃止工事		
種別	位置図	番号	1 / 1
路線名	福山市駅家町地内		
工事箇所	福山市		

令和8年度  
**国補**



工事施工箇所

紺屋奥池  
●  
F

駅家町雨木

雨木池

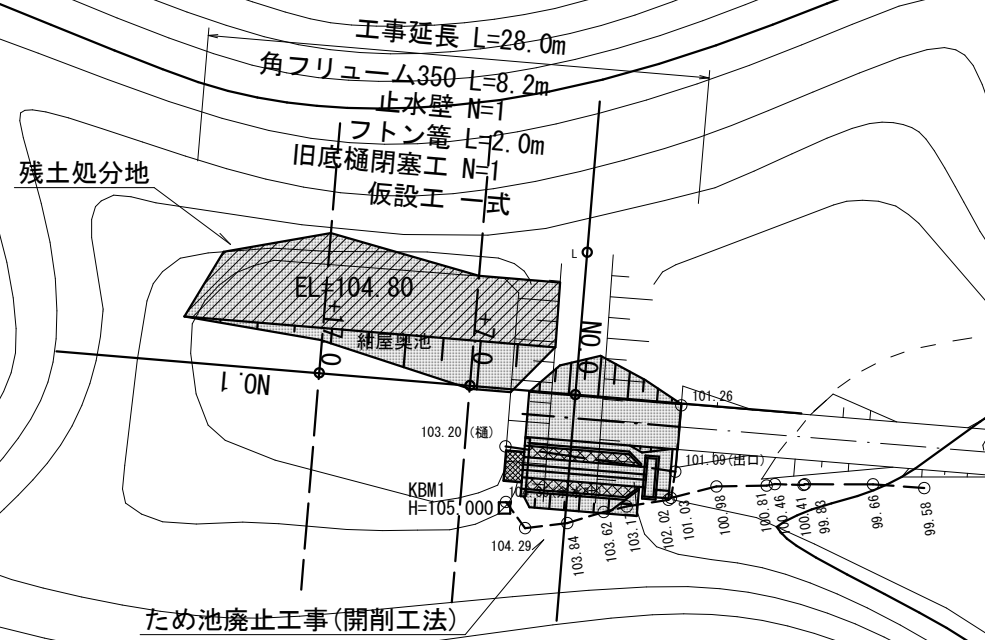
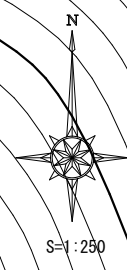
NHK 駅家服部  
中継放送所

宮迫池

土居荒神社

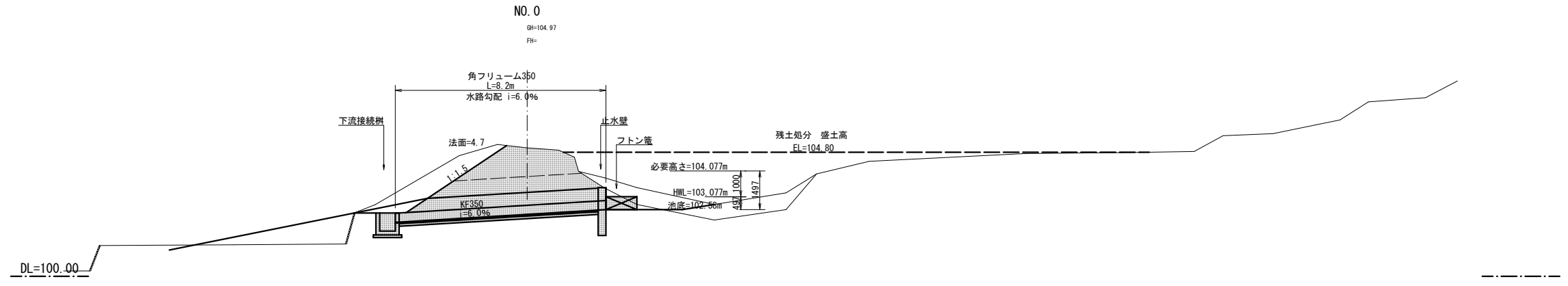
志ノ橋荒

● 22

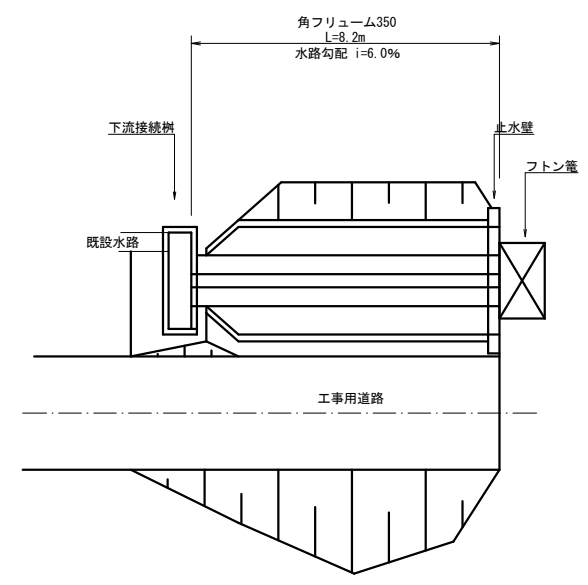


紺屋奥池	
工事名	紺屋奥池廃止工事
図面名	平面図
作成年月日	2026年5月
縮尺	1 : 250 図面番号 2 / 8
会社名	広建コンサルタンツ株式会社
事業者名	福山市

縦断面図  
S=1:100



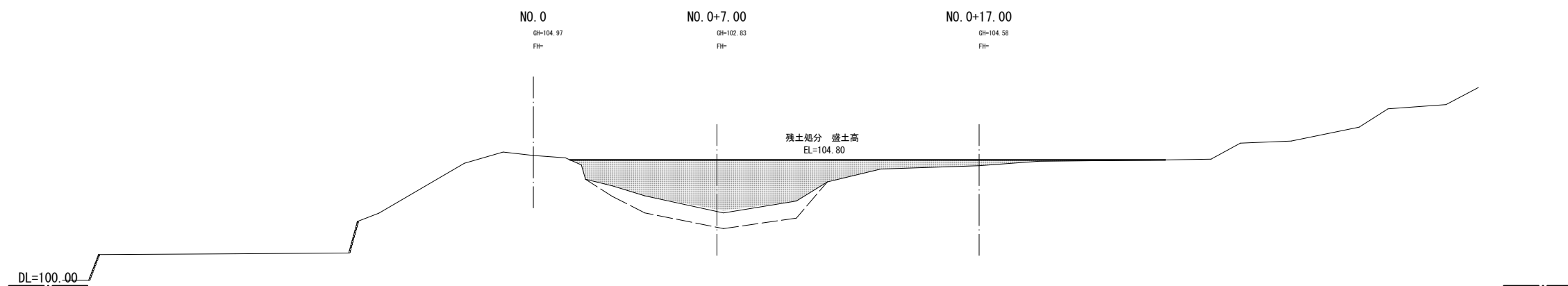
開削部平面図



工事名	紺屋奥池廃止工事		
図面名	堤体縦断面図		
作成年月日	2026年5月		
縮尺	1:100	図面番号	3 / 8
会社名	広建コンサルタンツ株式会社		
事業者名	福山市		



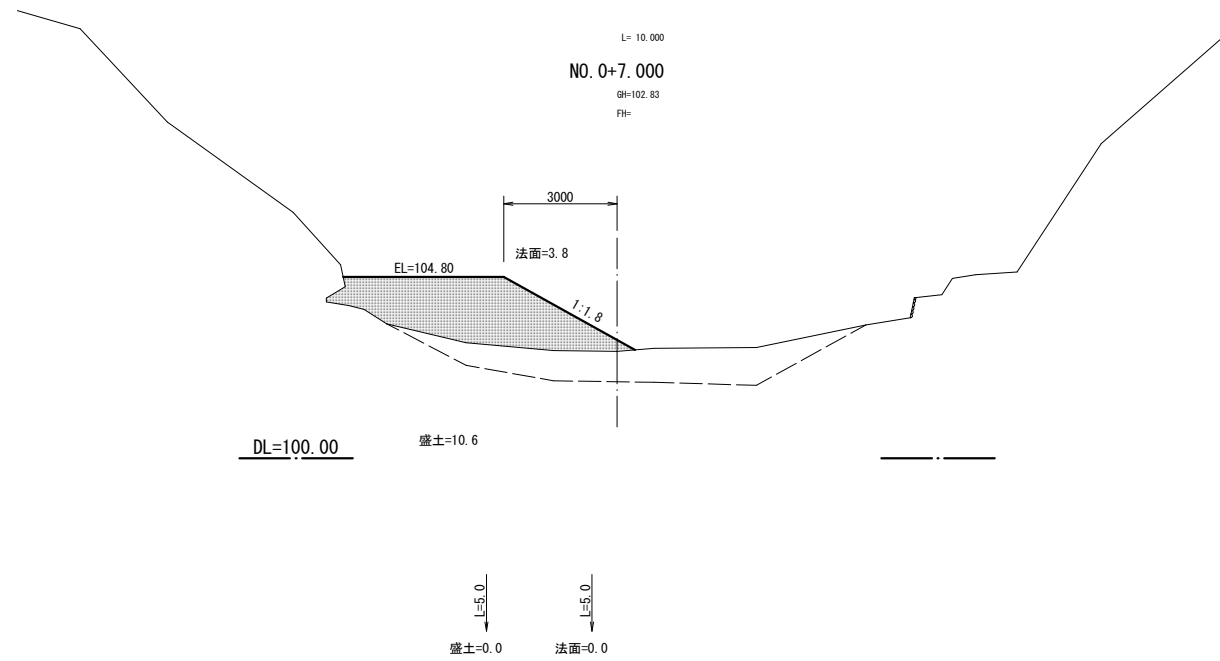
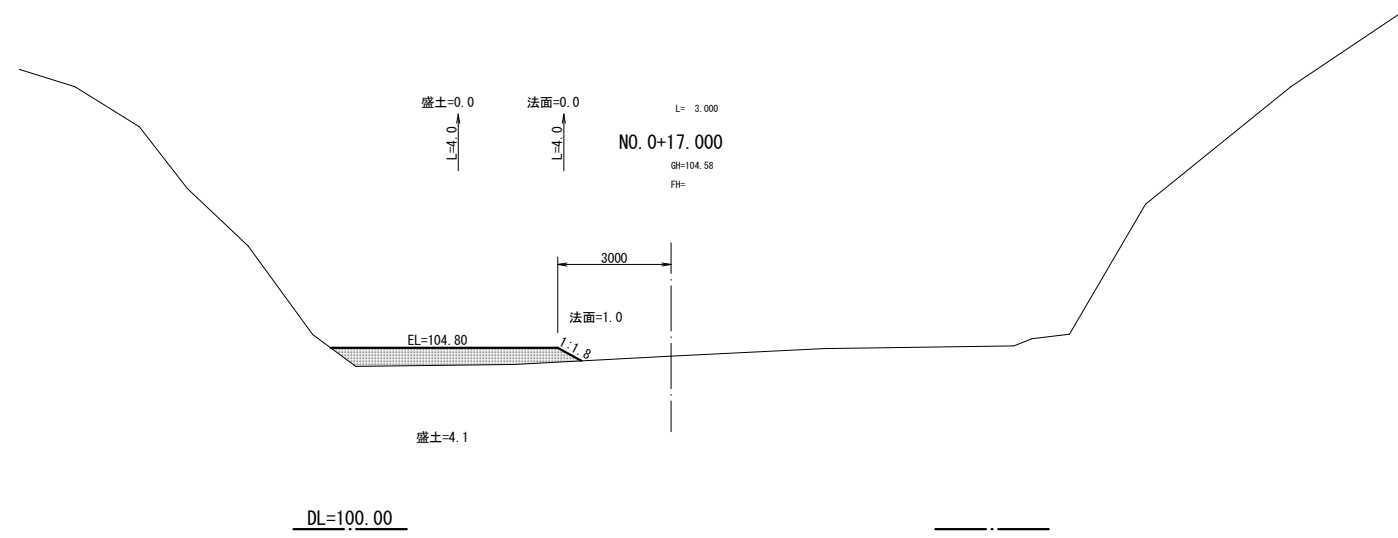
縦断面図  
S = 1 : 100



工事名	紺屋奥池廃止工事		
図面名	残土処分地縦断面図		
作成年月日	2026年5月		
縮尺	1 : 100	図面番号	5 / 8
会社名	広建コンサルタンツ株式会社		
事業者名	福山市		

横断面図

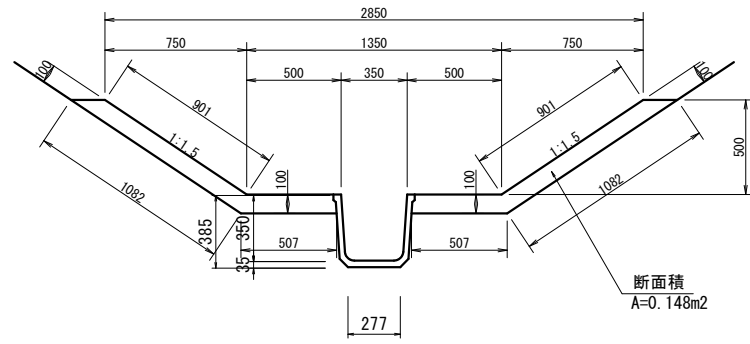
S = 1 : 100



紺屋奥池

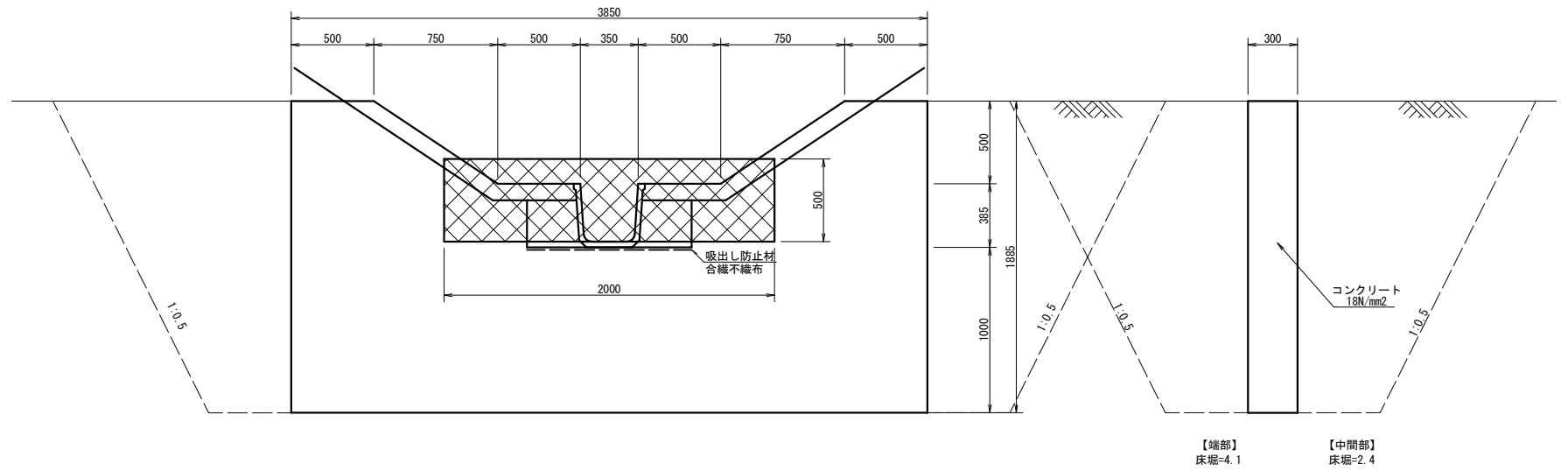
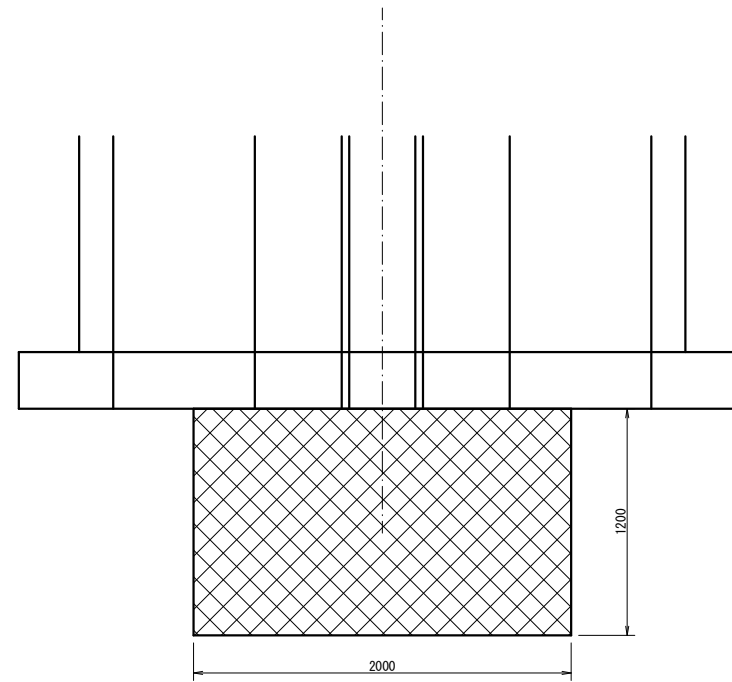
工事名	紺屋奥池廃止工事		
図面名	残土処分地横断面図		
作成年月日	2026年5月		
縮尺	1 : 100	図面番号	6 / 8
会社名	広建コンサルタンツ株式会社		
事業者名	福山市		

角フリューム350 S=1:20



角フリューム		10m当たり	
種別	規格別	単位	数量
【水路部】			
角フリューム	KF350	個	5.00
【張コン部】			
張コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	2.96
法面整形		m <sup>2</sup>	21.64

止水壁・フトン箆工 S=1:20

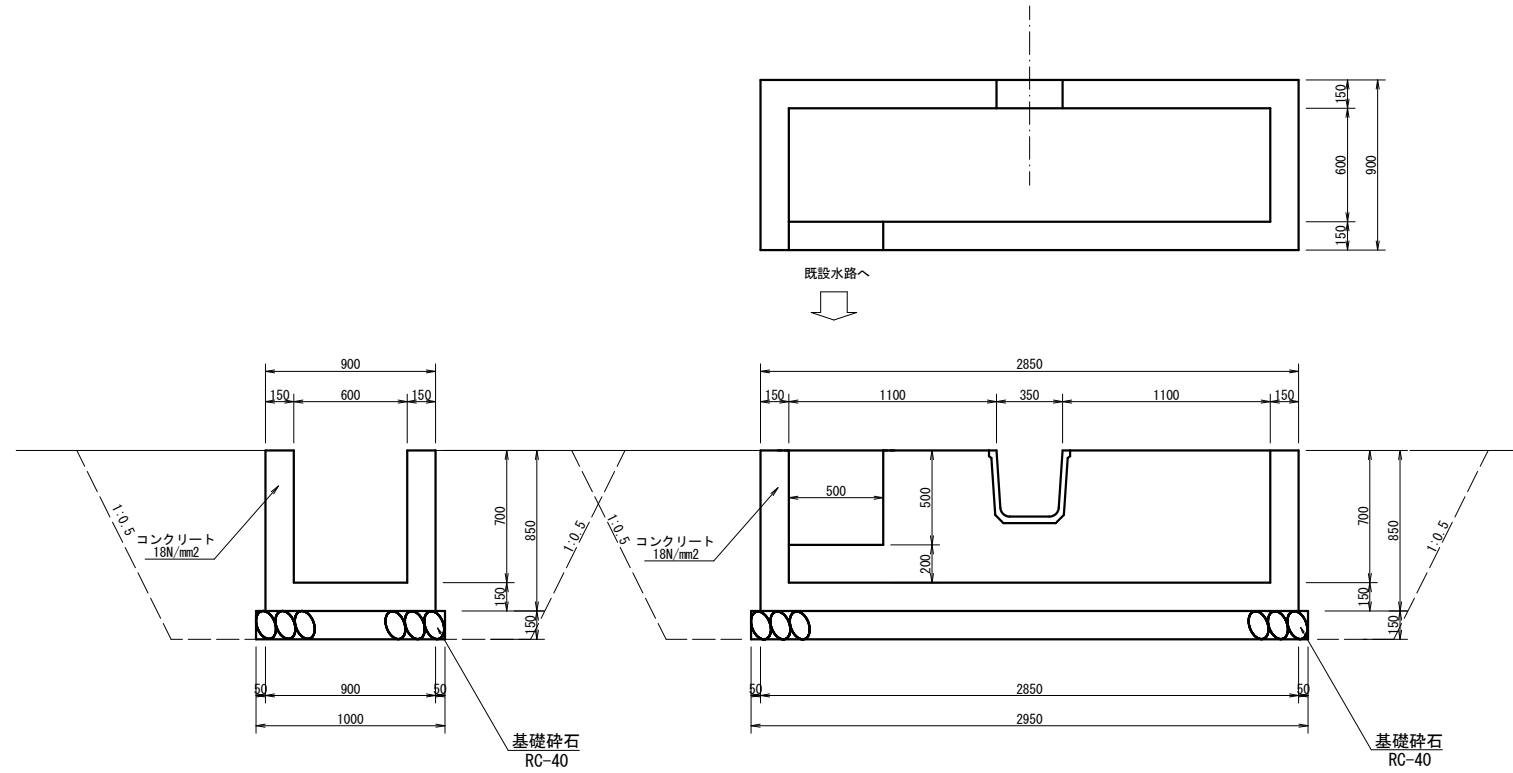


止水壁		箇所当たり	
種別	規格別	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	1.83
型枠	無筋	m <sup>2</sup>	13.34
床堀		m <sup>3</sup>	20.19
埋戻		m <sup>3</sup>	18.36

令和8年度  
国  
補

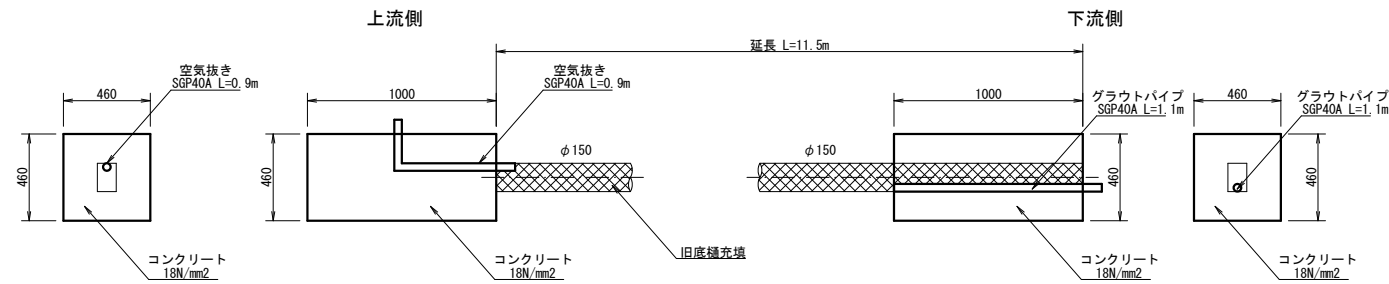
紺屋奥池	
工事名	紺屋奥池廃止工事
図面名	構造図1/2
作成年月日	2026年5月
縮尺	1:20 図面番号 7/8
会社名	広建コンサルタンツ株式会社
事業者名	福山市

下流接続柵 S=1:20



下流接続柵		1箇所当たり	
種別	規格別	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	1.05
型枠	無筋	m <sup>2</sup>	11.14
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>	2.95
床堀		m <sup>3</sup>	10.69
埋戻		m <sup>3</sup>	8.07

旧底樋の閉塞工 S=1:20



旧底樋閉塞工		1式当たり	
種別	規格別	単位	数量
【上流側】			
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	0.21
型枠	無筋	m <sup>2</sup>	1.34
空気抜き	SGP 40A	m	0.90
【下流側】			
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	0.19
型枠	無筋	m <sup>2</sup>	1.31
グラウトパイプ	SGP 40A	m	1.10
【充填工】			
モルタルグラウト	1:3	m <sup>3</sup>	0.20

- 留意事項
- 旧底樋の両端をコンクリートで閉塞する前に旧底樋内の堆積土を清水で押し流す。
  - 両端をコンクリートで閉塞するに当たり、下流側の底にグラウトパイプを、上流側の天井に空気抜きを設置しておく。
  - モルタルグラウト (1:3) は下流から注入し、上流空気抜きからモルタルがオーバーフローするまで注入する。
  - 上下流のコンクリート寸法は、ヒューム管の全巻き寸法を参考とした。



紺屋奥池	
工事名	紺屋奥池廃止工事
図面名	構造図2/2
作成年月日	2026年5月
縮尺	1:20 図面番号 8 / 8
会社名	広建コンサルタンツ株式会社
事業者名	福山市

# 参 考 图 书

# 施工単価表

掘削

SPK25040001

単第 0 -0001号表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 26.01% 労務構成比:

62.89%

材料構成比: 11.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,241.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

路体(築堤)盛土・埋戻  
 施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPKN2504004

単第 0 -0002号表

1

m3 当り

機械構成比: 15.30% 労務構成比: 76.16%

材料構成比: 8.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

857.6000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.01%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.29%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	67.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.88%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.54%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

# 施工単価表

法面整形

SPK25040025

単第 0 -0003号表

切土部 現場制約無し

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 9.24%

労務構成比:

81.28%

材料構成比: 9.48%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

918.9700

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	9.24%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	20.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

法面整形

SPK25040025

単第 0 -0004号表

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 11.87% 労務構成比:

75.95% 材料構成比: 12.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

453.5800

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	11.87%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	13.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.18%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		



# 施工単価表

床掘り

SPK25040015

単第 0 -0006号表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,247.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		















# 施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第 0 -0014号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

28.68%

材料構成比: 71.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

30,615.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		







# 施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第 0 -0018号表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

41.15%

材料構成比:

58.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,756.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

# 施工単価表

型枠

SPK25040159

単第 0 -0019号表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,147.6000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

# 施工単価表

ふとんかご

SPK25040131

単第 0 -0020号表

設置

階段式 高さ50cm×幅120cm

1

m 当り

機械構成比: 5.35%

労務構成比: 33.16%

材料構成比: 61.49%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

16,637.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排3 山積0.8/平積0.6m3	5.35%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00152 MTPT00152
普通作業員	18.32%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	5.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.09%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
角形じゃかごパネルタイプ GS-3,線径4.0(#8) 網目13cm,高さ50cm,幅120cm	29.14%		ふとんかご角形パネルタイプ GS-3線径4.0mm(#8)網目13cm,50cm×120cm		TTPC00036 TTPT00036
割ぐり石 200~150mm	23.46%		詰石割栗石 150-200mm		TTPC00007 TTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009



## 施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.21	m3			単第 0-0022号表
機械小運搬(土砂類、生コン) コンクリート 150m未満	0.21	m3			単第 0-0015号表
型枠 一般型枠 小型構造物	1.34	m2			単第 0-0019号表
配管用炭素鋼鋼管 SGP黒ネジなし 40A	0.9	m			
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.19	m3			単第 0-0022号表
機械小運搬(土砂類、生コン) コンクリート 150m未満	0.19	m3			単第 0-0015号表
型枠 一般型枠 小型構造物	1.31	m2			単第 0-0019号表
配管用炭素鋼鋼管 SGP黒ネジなし 40A	1.1	m			
グラウト注入(アンカー) セメントの使用量:1m3当り1,230kg	0.20	m3			単第 0-0023号表
機械小運搬(土砂類、生コン) 砂・砂利・栗石 150m未満	0.20	m3			単第 0-0024号表
**単位当り**	1	式			

# 施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第 0 -0022号表

小型構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

41.15%

材料構成比: 58.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,756.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

# 施工単価表

グラウト注入(アンカー)

SPK25040108

単第 0 -0023号表

セメントの使用量:1m3当り1,230kg

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 53.90%

材料構成比: 46.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

64,422.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	20.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.33%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 普通ポルトランド 25kg/袋	46.10%		普通ポルトランドセメント 25kg袋入		TTPC00062 TTPT00062
積算単価			積算単価		EP001



# 施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	1.05	m3			単第 0-0018号表
機械小運搬(土砂類、生コン) コンクリート 150m未満	1.05	m3			単第 0-0015号表
型枠 一般型枠 小型構造物	11.14	m2			単第 0-0019号表
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 砕石(各種)	2.95	m2			単第 0-0026号表
機械小運搬(土砂類、生コン) 砂・砂利・栗石 150m未満	0.44	m3			単第 0-0024号表
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	10.69	m3			単第 0-0006号表
機械併用埋戻(小規模土工)	8.07	m3			単第 0-0007号表
**単位当り**	1	箇所			

# 施工単価表

基礎砕石

SPK25040034

単第 0 -0026号表

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

砕石(各種)

1

m2 当り

機械構成比: 5.04% 労務構成比: 74.10%

材料構成比: 20.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,335.6000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.01%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.95%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm 小型車割増	16.17%		再生クラッシャーラン RC-40		F0000001003 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013







# 施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第 0 -0029号表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 26.52% 労務構成比:

61.90% 材料構成比: 11.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,097.1000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=28 距離6.0km以下(5.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		





# 施工単価表

積込(ルーズ)

SPK25040007

単第 0 -0032号表

土砂

小規模(標準)

1

m3 当り

機械構成比: 26.01% 労務構成比:

62.89%

材料構成比: 11.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,093.9000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		

# 施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第 0 -0033号表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離2.5km以下(1.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 26.52% 労務構成比:

61.90% 材料構成比: 11.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,334.5000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=12 距離2.5km以下(1.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		











## 紺屋奥池数量

## 集計表

種別	規格	単位	数量	設計数量	備考
土工					
掘削		m3	118.9	120	
残土処分地盛土		m3	108.2	110	$(118.9+1.3) \times 0.9 =$
法面整形工	切土法面	m2	25.9	26	
	盛土法面	m2	35.5	36	残土処分地
法面工					
芝付工		m2	61.4	61	$25.9+35.5 =$
水路工					
床堀		m3	4.1	4	
埋戻		m3	2.5	3	
残土処分	残土処分地へ流用	m3	1.3		$4.1 - 2.5 / 0.9 =$
角フリューム工	KF350	m	8.2	8.2	
止水壁		箇所	1.0	1	
フソ管		m	2.0	2	
旧底樋閉鎖工		式	1	1	
下流接続柵		箇所	1.0	1	
仮設工		式	1	1	
工事用道路工設置		式	1	1	
盛土		m3	101.0	100	
購入土		m3	134.7	130	$101.0 \times 1.2 / 0.9 =$
運搬		m3	112.2	110	$101.0 / 0.9 =$
工事用道路工撤去		式	1	1	
掘削		m3	101.0	100	
運搬		m3	101.0	100	
処分費		m3	101.0	100	
水替工		式	1	1	













計第 表

## 工事用道路設置・撤去

計 算 書

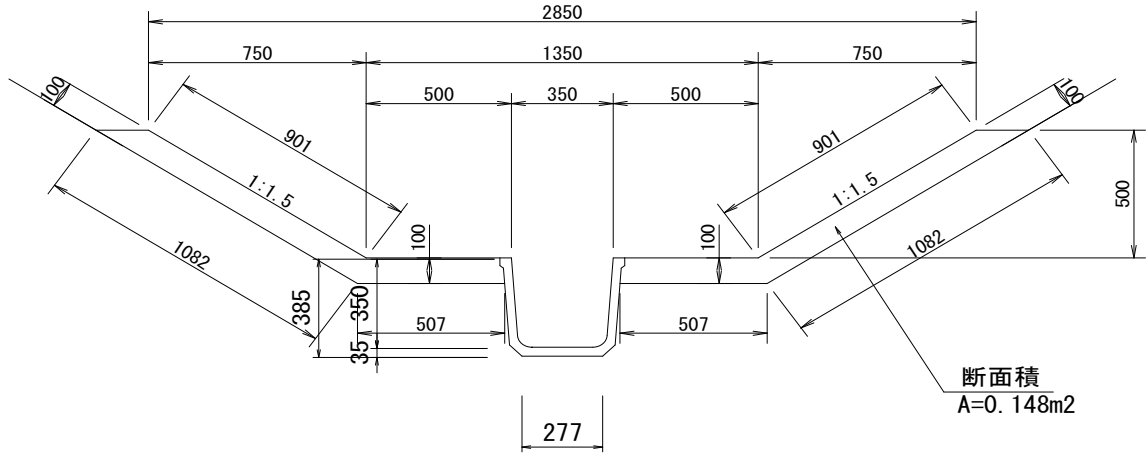
測 点	盛土				距離	断面積	平均	平積	摘要
	距離	断面積	平均	立積					
		1.1							
	91.8	1.1	1.10	101.0					
				m3					
計				101.0					

計第 表

計 算 書

測 点	掘削				距離	断面積	平均	立積	摘要
	距離	断面積	平均	立積					
		1.1							
	91.8	1.1	1.10	101.0					
				m3					
計				101.0					

名 称 角フリューム350



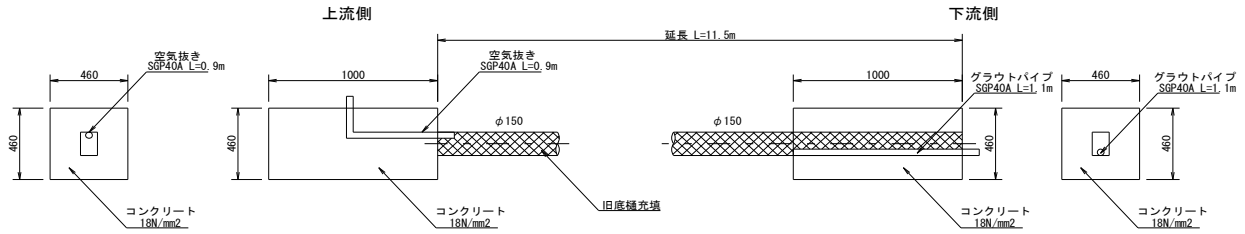
10m当り

名 称	規 格	算 式	数 量	単 位
<b>【水路部】</b>				
角フリューム	350	10.0/2.0	5.00	個
<b>【張コン部】</b>				
張コンクリート	18N/mm2	$0.148 \times 2 \times 10.0$	2.96	m3
法面整形	斜面	$1.082 \times 2 \times 10.0$	21.64	m2



単位当り数量計算書

名 称 旧底樋の閉塞工



1式当り

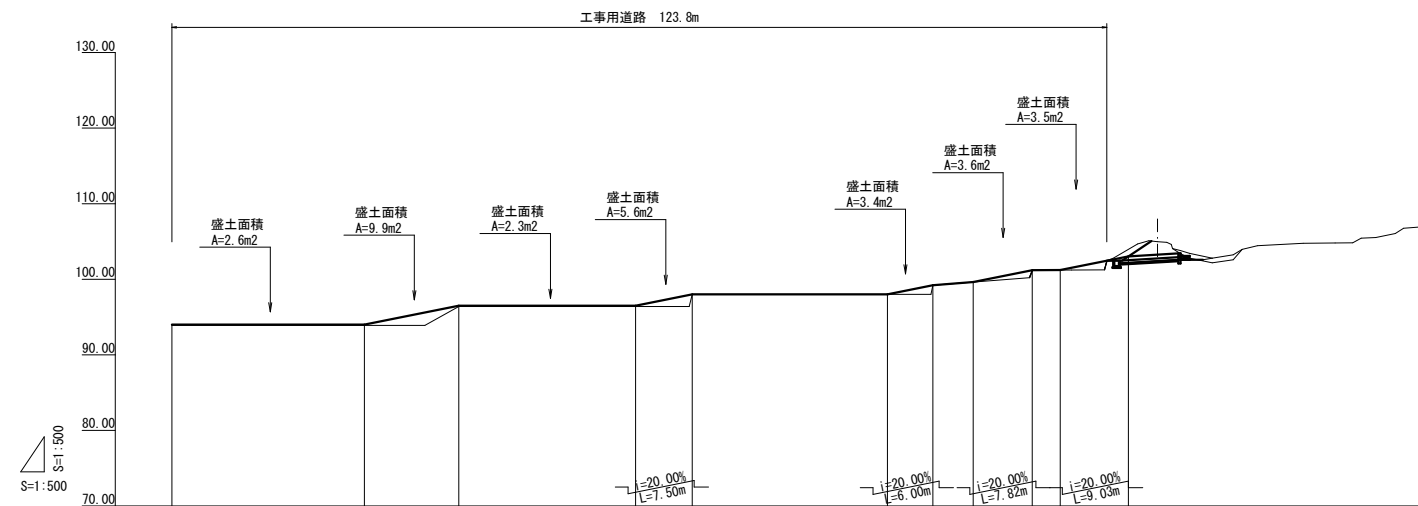
名 称	規 格	算 式	数 量	単 位
<b>【上流側】</b>				
コンクリート	18N/mm2	$0.46 \times 0.46 \times 1.00$	0.21	m3
型枠	無筋	$0.46 \times 0.46 \times 2 + 1.00 \times 0.46 \times 2$	1.34	m2
空気抜き	SGP40A	0.90	0.90	m
<b>【下流側】</b>				
コンクリート	18N/mm2	$0.46 \times 0.46 \times 1.00 - 0.15 \times 0.15 \times \pi / 4 \times 1.00$	0.19	m3
型枠	無筋	$0.46 \times 0.46 \times 2 + 1.00 \times 0.46 \times 2 - 0.15 \times 0.15 \times \pi / 4 \times 2$	1.31	m2
グラウトパイプ	SGP40A	1.10	1.10	m
<b>【充填工】</b>				
グラウトモルタル	1 : 3	$0.15 \times 0.15 \times \pi / 4 \times 11.5$	0.20	m3





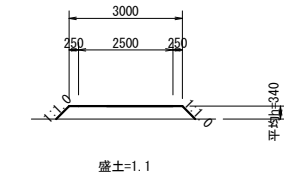
工事名	紺屋奥池廃止工事		
図面名	平面図 (参考図)		
作成年月日	2026年5月		
縮尺	1 : 500	図面番号	1 / 2
会社名	広建コンサルタンツ株式会社		
事業者名	福山市		

縦断面図 H=1:500 V=1:500



縦断勾配線	94.00	LEVEL L=25.50m	94.00	96.50	LEVEL L=23.40m	96.50	96.00	LEVEL L=25.85m	98.00	99.20	99.62	101.19	101.19	103.02
盛土高			$i=20.00\%$ L=12.50m					$i=1.85\%$ L=5.35m				LEVEL L=3.70m		
切土高														
計画高	94.00		94.00	96.50		96.50	96.00		98.00	99.20	99.62	101.19	101.19	103.02
地盤高	93.90		93.90	96.40		96.40	96.00		96.00	99.20	99.62	101.19	101.19	103.02
追加距離	0.00		25.50	38.00		61.40	68.90		94.75	100.75	106.10	113.92	117.62	126.65
単距離	0.00		25.50	12.50		23.40	7.50		25.85	6.00	5.35	7.82	3.70	9.03
測点番号	0		+25.50	+38.00		+61.40	+68.90		+94.75	+100.75	+106.10	+113.92	+117.62	+126.65
平面線形曲率図			R=15	R=15		R=15			R=15					

標準横断面図 S=1:100



平均盛土高さの算出

盛土面積	A= 2.6m <sup>2</sup>
A= 9.9m <sup>2</sup>	
A= 2.3m <sup>2</sup>	
A= 5.6m <sup>2</sup>	
A= 3.4m <sup>2</sup>	
A= 3.6m <sup>2</sup>	
A= 3.5m <sup>2</sup>	
ΣA=30.9m <sup>2</sup>	
L=25.50+12.50+23.40+7.50+6.00+7.82+9.03=91.75m	
平均h=30.9m <sup>2</sup> /91.75m≒0.34m	

留意事項

- ・本計画図は、福山市S=1:2500地形図を参考に、図上作成したものである。
- ・したがって、高さと延長は現地と誤差が発生することがあり、表示寸法は参考とする。
- ・縦断最急勾配は、ため池法尻までをi=20%、ため池敷はi=30%とした。
- ・標準断面図は、盛土区間の総面積を延長で割り、平均高さを求めた。



工事名	紺屋奥池廃止工事		
図面名	工事用道路縦横断面図 (参考図)		
作成年月日	2026年5月		
縮尺	図示	図面番号	2 / 2
会社名	広建コンサルタンツ株式会社		
事業者名	福山市		